



このニュースでは、池田東地区のまちづくりの進捗状況をお知らせします。

1. 工事代行予定者選考について

令和6年1月12日に九建日報に工事代行予定者を募集公告し、7社から問い合わせがありましたが、令和6年1月31日で入札参加資格申請を締め切りましたところ、2社の申請となりました。2社とも入札参加資格に適合しておりましたので、両社に適合通知書と仕様書及び設計図面等を交付しました。

その後、2社が期限までに入札書を提出されました。この入札書と封入した工事予定価格書は開封せず開札日（3月30日）まで保管しました。

令和6年3月30日（土）10時～、波多江コミュニティセンターにおいて、組合員の岸原公行様に開札の立会をお願いするとともに、数名の組合員の方が同席していただき開札しました。

開札の結果、へいせい・アスミオ・特定建設工事共同企業体が落札者となりました。

このたびの第3回総会において、へいせい・アスミオ・特定建設工事共同企業体と工事代行者としての事業協力協定書締結を組合員の皆様にお諮りします。

2. 埋蔵文化財の試掘調査

令和6年3月に、波多江コミュニティセンター付近のJR筑肥線南北の1.6ヘクタールの区域において、糸島市文化課に埋蔵文化財の試掘調査をしていただきました。

その結果、JR筑肥線南側では表土をはいだごく浅い部分に、**古墳時代の竪穴式住居や柱穴などの跡が確認されました。**

埋蔵文化財が確認された場合は、土地区画整理事業費用負担による本調査が必要になります。この本調査の必要性和調査範囲を糸島市が判断するために、令和6年度に、土地区画整理事業全区域（農地のみ）の試掘調査を糸島市にお願いしたいと考えております。

埋蔵文化財本調査費用は、事業者負担となっており事業費の確定に大きく影響しますので、組合員の皆様には試掘調査にご理解を頂き、第3回総会で配布します調査承諾書

にご署名をお願いいたします。

【埋蔵文化財試掘調査の状況】

試掘調査の状況



画面中央の黒っぽい色の土の部分が竪穴式住居跡



一段深い赤っぽい色の土の部分に柱穴跡が確認されました



3. 境界確定に伴う土地の立ち入り及び境界立会について

事業区域確定及び宅地（建付け地）境界確定の為、現地測量を行っています。現地立ち入りにご理解をお願いします。

事業区域外周で公共施設（道路や水路）との官民境界確定が必要となる地権者の方や現在建付け地（住宅地）にお住まいの方で、境界確定が必要となる方には、境界立会をお願い致します。立会が必要となる地権者様に対しては、別途書面にて立会日等の詳細を連絡させていただきます。なお、全ての地権者の方に、境界立会をお願いするわけではございません。

4. 準備組合の理事について

以前よりお願いしておりましたが、準備組合理事になっていただける方を募集しています。今後、まちづくりについて、糸島市との協議も多くなってきます。病院や保育園等の誘致も必要となってきており、沢山の方の意見を出し合って、皆様が暮らしやすいまちづくりを実現していきたいと考えております。

ご希望の方は、準備組合事務局にご連絡をお願いします。



ご不明な点やご意見・ご相談等ございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

池田東土地区画整理準備組合 事務局

〒819-1107 糸島市波多江北4-5-6 2階

TEL:092-324-0258 担当:井上

昭和株式会社 九州支社

〒812-0027 福岡市博多区下川端3番1号 10階

TEL:092-291-2560 担当:秋山